

一般社団法人日本専門医機構（第4期）
第12回理事会 議事概要

1. 開催日時 2021年5月21日（金） 16時00分～18時00分
1. 開催場所 日本専門医機構会議室
1. 現在理事数 25名
出席理事数 22名
理事長 寺本 民生
副理事長 今村 聡（WEB） 兼松 隆之（WEB）
理事 浅井 文和（WEB） 飯野奈津子（WEB） 大磯義一郎（WEB）
大川 淳 神野 正博（WEB） 北村 聖
木村 壯介（WEB） 久住 一郎（WEB） 今野 弘之（WEB）
佐藤 慎哉（WEB） 佐藤 豊実（WEB） 鈴木 美穂（WEB）
富永 悌二（WEB） 富山 憲幸（WEB） 南学 正臣（WEB）
羽鳥 裕（WEB） 森 隆夫（WEB） 森井 英一（WEB）
渡辺 毅（WEB）
※（WEB）は「WEB会議システム」利用による（「WEB会議運用規則」第2条）
1. 現在監事数 3名
出席監事数 2名
跡見 裕（WEB） 松原 謙二
1. 事務局 事務局長 堀部 真人 他
欠席理事数 3名
理事 有賀 徹 池田 徳彦 村井 嘉浩
欠席監事数 1名
監事 相澤 孝夫 （全て五十音順／敬称略）

議事次第

16時00分、定刻に至り、寺本理事長より挨拶の後、出席理事定足数の確認を行い本理事会の成立を宣言し、議事を開始した。

I.

1. 第11回理事会（4月16日）の議事録等の確認
第11回理事会の議事概要案が提出され、意見等がある場合は申し出ていただくこととした。

II. 協議事項

1. 総務・規約委員会 協議事項

(1) フレックスタイム制について

兼松副理事長より夜間の会議が多い総合診療専門部に対象を限定して試運することが説明され、フレックスタイム制に関する協定書（案）と一部改訂した就業規則（案）が提示された。協定書（案）において理事から指摘のあった部分を修正することとし、両案は承認された。

(2) 個人情報保護方針について

兼松副理事長より既存の個人情報保護方針が現状に即さない実情が説明され、新たな個人情報保護方針案が提示された。この案を各委員会にて確認いただいたのち、再度総務・規約委員会でまとめ、最終案を来月の理事会に諮る手順が承認された。

2. データベース検討委員会 協議事項

(1) 専門医データの取り扱いについて

森井理事より開示データの取扱いについて現状報告があり、今後は管理台帳を作成した上でそちらに用途詳細を明記し、管理していくことが諮られ承認された。

(2) 応募採用データ（一部）の文科省への開示について

森井理事より文部科学省高等教育局から依頼のあった、一部診療科における専攻医応募状況の統計データの開示の可否が諮られ、承認された。

3. 専門研修プログラム委員会 協議事項

(1) 研修プログラムの辞退について

北村理事より広島県の精神科専門研修プログラム基幹施設の辞退理由が説明された。それによって広島県には基幹施設が大学1拠点になってしまうことへの懸念や、今後類似案件によって各県複数プログラムという要件が崩壊していくことへの懸念が示され、実情に見合う無理のない形で進めることが承認された。

(2) 三重大学宛の送付文書案について

北村理事より麻酔科専門研修プログラム再開にかかる送付文書案が提示され、教育施設としての取組みを明確に問う文書にした上で発出することが承認された。

4. 専門医認定・更新委員会 協議事項

(1) 専門医更新二次審査について（脳神経外科）

大川理事より機構の定めた更新基準に基づき、学会の一次審査に合格した脳神経外科専門医（1,565名）について、委員会での二次審査の結果、機構認定専門医として認定したことが報告され、承認された。

5. 基本領域連絡委員会 協議事項

(1) 委員変更について

南学理事より形成外科領域における委員変更が説明され、承認された。

6. サブスペシャルティ領域検討委員会 協議事項

(1) サブスペシャルティ領域専門医制度の機構認定の基本方針と学会認定サブ領域を含めた機構の関与

する専門医制度の全体像について

渡辺理事より専門医制度の全体像案が示され、承認された。また、承認された全体像に照らし合わせ、各領域へフィードバックする旨も説明された。

(2) サブスペシャルティ領域専門研修制度整備基準の改定について

渡辺理事よりサブスペシャルティ領域専門研修制度整備基準記入フォーマット案が図られ、指摘のあった見出し項目を訂正することとし、承認された。

また、24領域への検討委員会の設置依頼および今後専門研修プログラム委員会で行う整備基準の審査支援のために、サブスペシャルティ領域検討委員会より2名の委員がサポートに入ることが承認された。

7. その他

特になし

Ⅲ. 報告事項

1. 各種委員会報告

(1) データベース検討委員会

2020 年度第 7 回（4 期第 5 回）データベース検討委員会議事録が提示され、会議報告された。

(2) 専門研修プログラム委員会

北村理事より内科領域からの COVID-19 禍における病理解剖実施数減少に伴う専門研修プログラム修了要件緩和措置についての報告、東京都病院経営本部から同じく COVID-19 禍での専門研修への影響に対する配慮を求める要望が報告された。

また 2021 年 4 月時点の採用状況（9,183 名）と本年の専門研修プログラム関連スケジュールの変更点が報告された。

(3) 専門医認定・更新委員会

大川理事より外科領域・麻酔科領域との専門医更新に関する話し合いについて進捗が報告された。

(4) サブスペシャルティ領域検討委員会

渡辺理事よりこの度明示した機構としての基本スタンスに従い、既認定 24 領域に対する今後の進め方および 21 領域への結果のフィードバックについて、今後の予定が報告された。

(5) 総合診療専門医検討委員会

羽鳥理事より専門医認定のための資格書類有効期限が受験申請年の 3 月 31 日時点から遡って 10 年間であること、テキスト部会の名称変更・体制強化のためのメンバー追加が報告された。

(6) 検証検討委員会

森理事より委員会概要説明と直近の委員会議事録を介しての活動報告がなされた。

(7) 研究医養成に関するワーキンググループ

大川理事より昨年度の採用実績と研究フェーズにおける身分保証問題をクリアするための検討を行ったことが報告された。

2. 要望書

大阪府より医師の専門研修の在り方について要望があった。

3. その他

(1) 厚生労働省令和 2 年度医療施設運営費等補助金交付額確定について

今村副理事長より厚生労働省令和 2 年度医療施設運営費等補助金の交付額が確定し、1 億 1 万 3,000 円の入金があったことが報告された。

(2) 次回（5 月 24 日）定例記者会見について

浅井理事より、次回の定例記者会見の次第内容について 1. サブスペシャルティ領域の検討条項についてとすることが報告された。

Ⅳ. その他

特になし